

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成22年3月25日 (2010.3.25)

【公表番号】特表2009-533633(P2009-533633A)

【公表日】平成21年9月17日 (2009.9.17)

【年通号数】公開・登録公報2009-037

【出願番号】特願2009-506505(P2009-506505)

【国際特許分類】

F 1 6 H 57/02 (2006.01)

B 6 0 B 35/16 (2006.01)

B 0 1 D 39/04 (2006.01)

B 0 1 D 39/16 (2006.01)

B 0 1 J 20/24 (2006.01)

B 0 1 J 20/26 (2006.01)

B 0 1 D 71/36 (2006.01)

【 F I 】

F 1 6 H 57/02 3 0 2 C

B 6 0 B 35/16 G

F 1 6 H 57/02 3 0 3 C

B 0 1 D 39/04

B 0 1 D 39/16 C

B 0 1 J 20/24 A

B 0 1 J 20/26 A

B 0 1 D 71/36

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月4日 (2010.2.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

- a . 流体密封の筐体内部に配置されたギアアセンブリと、
- b . 該筐体内部に配置された潤滑剤と、
- c . 該筐体内部と外部の間で流体の連通を提供する通路と、
- d . 該通路を覆うガス透過性で水不透過性の膜と、
- e . 前記潤滑剤と該水不透過性の膜の間の通路内に配置された繊維状収着剤と

を含む、ベント付自動車用ギアケース。

【請求項 2】

前記膜が e P T F E を含む、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 3】

前記膜が前記筐体内部から 6 インチ未満である、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 4】

前記膜が疎油性である、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 5】

前記繊維状収着剤が天然繊維を含む、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 6】

前記天然繊維が綿を含む、請求項 5 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 7】

前記天然繊維がカボックを含む、請求項 5 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 8】

前記天然繊維がトウワタを含む、請求項 5 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 9】

前記天然繊維がウールを含む、請求項 5 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 10】

前記繊維状収着剤が合成繊維を含む、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 11】

前記合成繊維が、ポリプロピレン、ポリエチレン、レーヨン、ナイロン 6、ナイロン 6 6 を含む群より選択される、請求項 10 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 12】

前記合成繊維がポリエチレンを含む、請求項 11 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 13】

前記繊維状収着剤が天然繊維と合成繊維を含む、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 14】

前記繊維状収着剤が内部の空きスペースを有する繊維を含む、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 15】

前記繊維状収着剤が中空繊維を含む、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 16】

前記繊維状収着剤が表面の特徴を有する繊維を含む、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 17】

前記繊維状収着剤が疎水性である、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 18】

前記繊維状収着剤が親油性である、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 19】

a . 内部空間と外部空間を画定し、該内部空間が潤滑剤を含む流体密封のハウジングと、
b . 通路を有する本体を含むベントと、
c . 該通路を覆うガス透過性で水不透過性の膜と、
d . 該通路内に配置され、該膜の第 1 の側面に隣接する繊維状収着剤であって、その繊維が気孔を有する繊維状収着剤と
を含む、ベント付機械装置の筐体。

【請求項 20】

前記膜が e P T F E を含む、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 21】

前記膜が前記筐体内部から 6 インチ未満である、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 22】

前記膜が疎油性である、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 23】

前記繊維状収着剤が天然繊維を含む、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 24】

前記天然繊維が綿を含む、請求項 23 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 25】

前記天然繊維がカボックを含む、請求項 23 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 26】

前記天然繊維がトウワタを含む、請求項 23 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 27】

前記天然繊維がウールを含む、請求項 23 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 28】

前記繊維状収着剤が合成繊維を含む、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 29】

前記繊維状収着剤が天然繊維と合成繊維を含む、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 30】

前記合成繊維が、ポリプロピレン、ポリエチレン、レーヨン、ナイロン6、及びナイロン66を含む群より選択される、請求項 28 又は 29 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 31】

前記合成繊維がポリエチレンを含む、請求項 30 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 32】

前記繊維状収着剤が内部の空きスペースを有する繊維を含む、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 33】

前記繊維状収着剤が中空繊維を含む、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 34】

前記繊維状収着剤が表面の特徴を有する繊維を含む、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 35】

前記繊維状収着剤が疎水性である、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 36】

前記繊維状収着剤が親油性である、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 37】

a. 通路を有する本体と、
b. 該通路を覆うガス透過性で水不透過性の膜と、
c. 機械装置の空間と該膜の間の通路内に配置された繊維状収着剤とを含む、機械装置の空間のためのベント。

【請求項 38】

前記膜が e P T F E を含む、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 39】

前記膜が筐体内部から6インチ未満である、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 40】

前記膜が疎油性である、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 41】

前記繊維状収着剤が天然繊維を含む、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 42】

前記天然繊維が綿を含む、請求項 41 に記載のベント。

【請求項 43】

前記天然繊維がカボックを含む、請求項 41 に記載のベント。

【請求項 44】

前記天然繊維がトウワタを含む、請求項 41 に記載のベント。

【請求項 45】

前記天然繊維がウールを含む、請求項 41 に記載のベント。

【請求項 46】

前記繊維状収着剤が合成繊維を含む、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 47】

前記繊維状収着剤が天然繊維と合成繊維を含む、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 48】

前記合成繊維が、ポリプロピレン、ポリエチレン、レーヨン、ナイロン 6、及びナイロン 66 を含む群より選択される、請求項 46 又は 47 に記載のベント。

【請求項 49】

前記合成繊維がポリエチレンを含む、請求項 48 に記載のベント。

【請求項 50】

前記繊維状収着剤が内部の空きスペースを有する繊維を含む、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 51】

前記繊維状収着剤が中空繊維を含む、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 52】

前記繊維状収着剤が表面の特徴を有する繊維を含む、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 53】

前記繊維状収着剤が疎水性である、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 54】

前記繊維状収着剤が親油性である、請求項 37 に記載のベント。

【請求項 55】

筐体内部と周囲空気の間をガスが通過するための通路と、該通路をシールする多孔質膜とを収容するタイプの機械装置の筐体のための改善されたベントであって、該膜と該筐体内部の間の通路内に配置された繊維状収着剤を含む、ベント。

【請求項 56】

機械装置の空間内部からガスをベントするための通路と該通路を覆う多孔質膜とを提供するタイプの機械装置の空間をベントする方法において、該膜と該機械装置の空間内部の間に繊維状収着剤を提供することを含む、改善された方法。

【請求項 57】

前記膜に積層された支持材料をさらに含む、請求項 1 に記載のベント付自動車用ギアケース。

【請求項 58】

前記膜に積層された支持材料をさらに含む、請求項 19 に記載のベント付機械装置の筐体。

【請求項 59】

前記膜に積層された支持材料をさらに含む、請求項 39 に記載のベント。